

よくある癖や仕草の本当の意味

人間には、無意識にしてしまう仕草や癖があります。
仕草や癖から分かる心理を理解する手法のことを行動心理学といいます。

◆日常でみかける仕草や癖

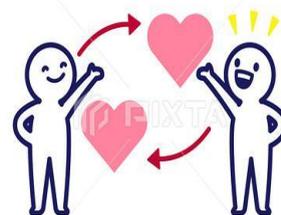
- ・鼻を触る : 嘘をごまかしたい時や本心を隠したい意志の表れ
- ・眉毛を触る : 何かを隠そうとする気持ちの表れ
- ・耳や耳たぶを触る: 会話に不満を感じる時に表れやすい
- ・目をこする : 会話の最中にするのは、会話の否定を意味する
- ・唇を噛む : 言いたい事を我慢している、会話内容に不満がある表れ など

◆目線で分かる仕草や癖

- ・瞬き : 緊張状態であることが多い。
そのほか、恥ずかしさやウソを隠したいときにも瞬きの回数は多い。
- ・上目遣い: 女性がする場合は男性に好意を持っているとき
男性がする場合は威嚇や攻撃心の心理の表れ
男女で意味がちがう仕草や癖もあります。 など

◆座り方でわかる仕草や癖

- ・椅子に浅く座る: その場に居たくないという心理の表れ
- ・椅子に深く座る: リラックスしていて安心している表れ
- ・足を広げて座る: リラックスしている表れでもあるが攻撃的な人に見られる座り方です。
- ・足を組んで座る: すぐに立つことが出来ない為、安心しているときに見られる座り方ですが、逆に組むことで対面との距離ができるため警戒している可能性もあります。



参考文献<https://lear-caree.com/column/behavioralpsychology-sigusa/>